

中枢中核都市の機能強化に向けて

～地域中核企業の成長の促進～

松本市商工観光部商工課
令和元年5月28日



■ 中枢中核都市とは

1 中枢中核都市の位置付け

東京一極集中の是正等の観点から、中枢中核都市を未来投資戦略2018等において位置付け

○未来投資戦略2018（平成30年6月15日閣議決定）（抄）

東京一極集中の是正に向けて、中枢中核都市の機能強化を図り、企業誘致や地域の企業の事業拡大等によって企業活動が活性化し、人や大学が集積する魅力ある拠点にしていくための方策について検討し、年内に成案を得る。

2 中枢中核都市の考え方

- 活力ある地域社会を維持するための中心・拠点として、近隣市町村を含めた圏域全体の経済、生活を支え、圏域から東京圏への人口流出を抑止する機能を発揮することが期待されている。
- そのため、①産業活動の発展のための環境、②広域的な事業活動、住民生活等の基盤、③国際的な投資の受入環境、④都市の集積性・自立性、等の条件が備わっていることが求められる。

3 中枢中核都市に期待される役割

- 活力ある地域社会を維持するための中心・拠点として、近隣市町村を含めた圏域全体の経済、生活を支え、
- 圏域から東京圏への人口流出を抑止する機能を有する（圏域住民が、東京圏に行かずとも就業、就学等の自己実現を果たし、豊かな生活環境を享受できる）



4 中枢中核都市の範囲

東京圏(1都3県)以外の政令指定都市、中核市及び施行時特例市並びに県庁所在市及び連携中枢都市に該当する市のうち82市を国が選定 ※県内では長野、松本の2市

5 中枢中核都市の機能強化のための支援策

- **省庁横断チームによるハンズオン支援**
具体的な課題・政策テーマごとに省庁横断チームによる支援の実施
具体的な課題・政策テーマ
 - ①国際競争力の強化を図る都市再生の推進
 - ②近未来技術の社会実走の推進
 - ③地域中核企業等の成長の促進
 - ④住宅団地の再生
- **地方創生交付金による支援**
交付上限額、上限件数の拡大の検討(2019以降)
- **その他支援**
関係各府省庁の所管する支援施策






■ 松本市工業ビジョン(2018～)に基づく取組み

目指すべき方向性

「松本市の特性を生かした新たな活力の
創造により、高い競争優位性を持った地域」

重点的推進事項

1. 重点産業の推進① 健康・医療産業の推進
2. 重点産業の推進② 食料品製造業の重点的な推進
3. 重点産業の推進③ 産業用ロボット等の高度な産業用機械分野の重点的な推進
4. 健康経営の推進  生産性や企業イメージの向上
5. まつもと工業支援センターの組織改編による支援力の強化  松本ものづくり産業支援センターの設置(H30.4)
6. ICTの活用によるものづくり産業の生産性向上
 ICT拠点施設「サザンガク」(R元.11開設予定)を中心に推進



■ 「地域中核企業の成長の促進」を
「食料品製造業分野」で考えると・・・

背景

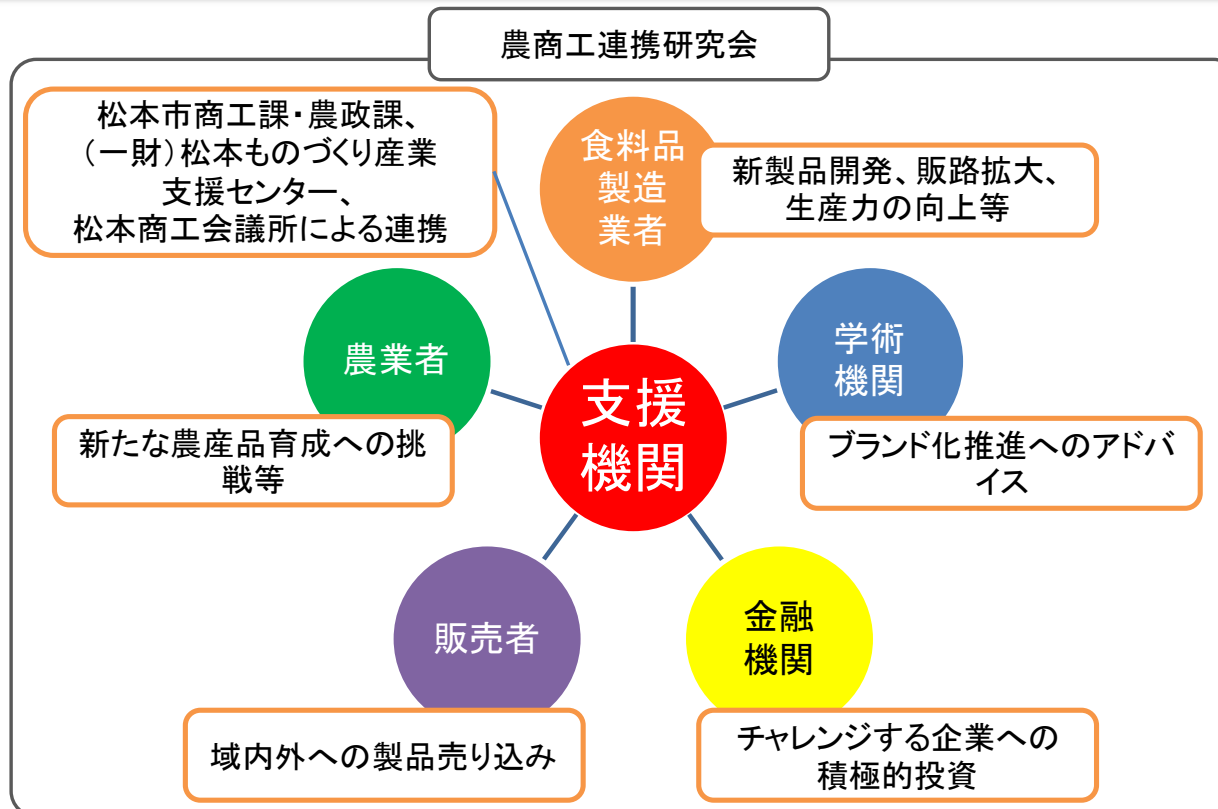
- 中核企業となり得る既存企業が存在する
松本市製造業のうち約70社が食料品製造関連(分野別1位)
- 工業ビジョンの他の重点事項の推進につながる事が期待できる
健康・医療産業、産業用機械、ICTの活用等
- 農商工、産学、産産等の幅広い連携が期待できる
地域の産業全般に影響力がある



◆ 工業ビジョンにおける食料品製造業の推進イメージ

豊富な農産物など松本の地域資源を効果的に活用した、松本ならではの新品等の開発等、食料品製造業の重点的な推進を図ります。

支援機関が農業者と食料品製造業者の橋渡しを行い、新品の開発等を行うほか、原材料となる地元産農産物及び加工品のブランド化を目指します。



◆ 取組みの方向

◎これまでの主な取組み

○商品開発支援

松本市製造業等活性化支援事業補助金

大学等と連携した新製品の研究・開発や、新分野・異分野への展開を図る場合の補助

食料品製造業: 上限200万円×3年間

○販路拡大支援

松本市製造業等販路拡大支援事業補助金

展示会、見本市への出展費用の補助

上限 国内25万円、海外50万円

↓
継続(拡大)



◎新たな(または強化する)取組み

○連携の推進(農商工、学、金、官)

- 農商工連携研究会(仮)の設置
- 健康寿命延伸に寄与する機能的食品等、新たな松本ブランドとなる新製品の開発支援
- 6次産業化(松本市6次産業化支援事業の活用等)による新製品の開発支援

○個社支援

- 人手不足の解消や生産性向上のための自動化(ロボット化)支援、ICTの活用支援
- 地域未来投資促進法の計画承認等に係る支援
- 海外展開等の販路拡大に向けた支援 等



◆ 農商工連携による新製品開発のイメージ

- ・りんご、松本一本ねぎ等特産品
- ・高い機能性を持つ野菜、果物
- ・稻核菜、保平蕪等の伝統野菜
- ・豊富な水
等の地域資源

+

- ・味噌、漬物等の伝統的な発酵食品産業を含む・意欲ある食料品製造業者の存在
- ・「健康寿命延伸都市・松本」の取組み

コーディネーターによる
マッチング

学術機関等による課題解決のための助言・支援

新製品の開発

- ・健康食品(機能性食品)
- ・松本らしい新たな食料品

